



南部町統合庁舎建設基本・実施設計業務の
公募型プロポーザル方式に係る手続開始の公告について

次のとおり技術提案書の提出を招請します。

平成 30 年 5 月 11 日

南部町長 工 藤 祐 直

1. 業務概要

- (1) 業務名 南部町統合庁舎建設基本・実施設計業務
- (2) 業務内容 南部町統合庁舎建設工事に係る基本設計及び実施設計業務
- (3) 履行期限 平成 31 年 3 月 25 日

2. 参加資格

技術提案書の提出者は、東北 6 県管内に本社(店)、支社(店)、営業所等(支社(店)、営業所等)の場合においては、契約権限が委任されていること)がある者で、以下の(1)に掲げる資格を満たしている単体企業または、(2)に掲げる資格を満たしている設計共同体であること。

(1) 単体企業

- ① 地方自治法施行令(昭和 22 年政令第 16 号)第 167 条の 4 の規定に該当しない者であること。
- ② 公告の日から契約締結の日までの期間において、会社更生法(平成 14 年法律第 154 号)に基づく更生手続開始の申立てがなされている者または民事再生法(平成 11 年法律第 225 号)に基づく再生手続開始の申立てがなされていない者でないこと。ただし、再生手続開始決定または再生手続開始決定を受けている者は、この限りでない。
- ③ 南部町の平成 30・31 年度競争入札参加資格審査申請において、測量・建設コンサルタント等の業務分野で「建築関係建設コンサルタント業務」を希望し、参加資格の認定を受けていること。
- ④ 公告の開始日から契約締結の日までの期間において、南部町建設業者等指名停止要領及び南部町暴力団排除条例(平成 23 年南部町条例第 14 号)に基づく指名停止または指名除外の措置を受けていない者であること。

- ⑤ 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する業者またはこれに準ずるものとして、南部町発注の建設コンサルタント業務等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。
- ⑥ 建築士法（昭和 25 年法律第 202 号）第 23 条の規定に基づく、一級建築士事務所の登録を行っていること。
- ⑦ 建築士法（昭和 25 年法律第 202 号）第 10 条第 1 項に規定する懲戒の処分を受けていない者であること。
- ⑧ 技術提案書を提出しようとする者の間に資本関係または人的関係がないこと（資本関係または人的関係がある者のすべてが設計共同体の代表者以外の構成員である場合を除く）。（業務プロポーザル説明書参照）
- ⑨ 平成 20 年 4 月以降に日本国内で竣工または実施設計を完了した新築工事で、平成 21 年国土交通省告示第 15 号（以下「告示第 15 号」という）別添二の建築物の種類のうち「第 4 号」の第 2 類に分類される建築物の設計業務を元請で受託した実績を有すること。

（2）設計共同体

- 2.（1）単体企業に掲げる条件を満たしている者により構成される設計共同体であること。

3. 設計者を選定するための手続等

（1）担当課

〒039-0892 青森県三戸郡南部町大字苫米地字下宿 23-1

南部町 総務課 庁舎建設対策室

電話：0178-84-2111

電子メール：somu@town.aomori-nanbu.lg.jp

（2）説明書の交付期間、場所及び方法

- ① 交付期間：平成 30 年 5 月 11 日（金）から平成 30 年 5 月 29 日（火）まで。
ただし、土曜日、日曜日を除く 9 時から 17 時までとする。
- ② 交付場所：上記 3.（1）担当課と同じ。
- ③ 交付方法：南部町ホームページ（<http://www.town.aomori-nanbu.lg.jp>）からのダウンロードを原則とする。ただし、希望する者には上記の交付期間及び交付場所で交付する。

(3) 公募型プロポーザルに関する質問の受付及び回答

- ① 参加希望者で質問がある場合は、(ア)の場所に、(イ)の期間に、様式10により、持参、郵送または電子メールで、質問書を提出すること。ただし、郵送の場合は配達証明郵便にすること。電子メールの場合は受信を確認すること。

(ア) 受付場所：上記3.(1)担当課と同じ。

(イ) 受付期間：平成30年5月11日(金)から平成30年5月18日(金)まで。ただし、土曜日、日曜日を除く9時から17時までとする。

- ② 質問に対する回答は、平成30年5月31日(木)に町ホームページで公開する。

(4) 参加表明書の提出期限、提出場所及び提出方法

- ① 提出期限：平成30年6月4日(月)17時00分

- ② 提出場所：上記3.(1)担当課と同じ。

- ③ 提出方法：持参または郵送(配達証明郵便に限る)による。

(5) 技術提案書提出者の参加要請

- ① 提出要請：平成30年6月上旬

(6) 技術提案書の提出期限、提出場所及び提出方法

- ① 提出期限：平成30年7月4日(水) 17時00分

- ② 提出場所：上記3.(1)担当課と同じ。

- ③ 提出方法：持参または郵送(配達証明郵便に限る)による。

(7) 審査体制及び方法

- ① 審査体制

次の委員により選定委員会を構成する。

役 職	団体名・職名	氏 名
委員長	弘前大学大学院 地域社会研究科長	北原 啓司
副委員長	八戸工業大学 工学部 土木建築工学科教授	滝田 貢
委員	秋田県立大学大学院 システム科学技術研究科長	松本 真一
委員	南部町副町長	佐々木 俊昭
委員	南部町建設課長	川村 正則

② 審査方法

参加表明書の資格審査及び技術提案書の提出要請に関する資格、技術力については事務局にて審査する。また、業務実施方針及び手法及びプレゼンテーション・ヒアリングは選定委員会が審査する。

(8) 二次審査参加者を選定するための評価基準

①参加表明書の評価項目、判断基準を含め、技術提案書提出者により提出された技術提案書について、以下の評価ウエイトにより評価する。

評価項目	評価の着目点				評価のウエイト
	判断基準				
資 格	専門分野の技術者資格	各分野について、資格の内容を資格審査表により評価する。	主任担当技術者	総合 構造 電気 機械	5%
技術力	平成20年4月1日以降に契約履行が完了した同種または類似業務の実績 (実績の有無及び携わった立場)	以下の順で評価する。 ①同種業務の実績がある。 ②類似業務の実績がある。 上記に加え、実績の立場を下記の順で評価する。 ●管理技術者の場合 ①管理技術者またはこれに準ずる立場 ②主任担当技術者またはこれに準ずる立場 ③担当技術者またはこれに準ずる立場 ●主任担当技術者の場合 ①主任担当技術者またはこれに準ずる立場 ②担当技術者またはこれに準ずる立場	管理技術者		8%
			主任担当技術者	総合	
				構造	
				電気	
機械					
	平成30年4月1日現在の手持ち業務の状況	管理技術者及び各主任技術者の手持ち業務の状況により評価する。	管理技術者		6%
			主任担当技術者	総合	
				構造	
				電気	
機械					
C P D	C P D取得単位を評価。		管理技術者		5%
			主任担当技術者	総合	
				構造	
				電気	
機械					

	過去の受賞歴（ただし、建築関係建設コンサルタント業務に係る賞に限る）	以下の順で評価する。受賞歴がない場合は加点しない。 ①過去に複数の受賞歴がある。 ②過去に1度受賞歴がある。		管理技術者		6%
				主任担当技術者	総合	
業務実施方針及び手法 （評価にあたっては技術提案書の内容及びヒアリング結果により総合的に判断を行う）	業務の理解度及び取組意欲		業務内容、業務背景、手続の理解度が高く、積極性が見られる場合に優位に評価する。			70%
	業務の実施方針		業務への取組体制、設計チームの特徴、特に重視する設計上の配慮事項等について（ただし、評価テーマに対する内容を除く）、的確性、独創性、実現性等を総合的に評価する。			
	評価テーマに対する技術提案	①	テーマ①について、その的確性（与条件との整合性が取れているか等）、独創性（工学的知見に基づく独創的な提案がなされているか等）、実現性（提案内容が理論的に裏づけられており、説得力のある提案となっているか等）を考慮して総合的に評価する。			
		②	テーマ②について、同上。			
		③	テーマ③について、同上。			
④		テーマ④について、同上。				
合 計						100%

※「業務の理解度及び取組意欲」、「業務の実施方針」、「評価テーマに対する技術提案」のいずれかの評価が0点である場合は、特定しない。

(9) 二次審査(プレゼンテーション・ヒアリング)の参加要請に関する事項

① 二次審査参加要請者の選定数

技術提案書を提出した者のうち、評価の合計点が高いものから5者以内を選定する。ただし、同等程度の評価の提出者から5者を超えて存在する場合はこの限りではない。

② 二次審査の参加要請者に選定された者には、書面をもって通知する。また、選定されなかった者に対しては、選定されなかった旨と、その理由(非選定理由)と同じく書面をもって7月20日頃に通知する。

③ 書面により上記②の非選定通知を受けた者は、通知をした日の翌日から起算して7日(土曜日、日曜日を含む)以内に、書面(様式は自由)を持参または郵送(配達証明郵便に限る)することにより、非選定理由について説明を求めることができる。

(ア) 受付場所: 上記3.(1) 担当課と同じ。

(イ) 受付日時: 平成30年7月21日から平成30年7月27日まで。

ただし、土曜日、日曜日を除く9時から17時までとする。

④ 上記③の非選定理由についての回答は、説明を求めることができる最終日の翌日から起算して10日(土曜日、日曜日を含む)以内に、書面により行う。

(10) 二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング）の実施日程

- ① 一般公開とし、以下のとおり実施する。
 - (ア) 実施場所：南部町立中央公民館 1階 ホール
 - (イ) 実施日：平成30年7月29日（日）
 - (ウ) 出席者：配置予定の管理技術者
 - (エ) その他
 - a ヒアリングでは（8）①評価項目（業務実施方針及び手法）について、質疑応答を行う。
 - b ヒアリング時の追加資料の提出及び提示は認めない。
- ② 二次審査は、1者あたりプレゼンテーション（20分間）とヒアリング（20分間）して行う。

(11) 特定・非特定理由に関する事項

- ① 二次審査参加要請者の中から、選定委員会で決定する最上位（最優秀者）及び次点（優秀者）である者を特定し、書面により通知する。また、提出した技術提案書が特定されなかった者に対しては、特定されなかった旨と、その理由（非特定理由）を、書面をもって8月上旬に通知する。
- ② 非特定の通知を受けた者は、通知をした日の翌日から起算して7日（土曜日、日曜日を含む）以内に、非特定理由について説明を求めることができる。また、書面により通知を受けた者は、書面（様式は自由）を持参または郵送（配達証明郵便に限る）することにより、非特定理由について説明を求めることができる。
 - (ア) 受付場所：上記3.（1）担当課と同じ。
 - (イ) 受付日時：平成30年8月4日から平成30年8月10日まで。
ただし、土曜日、日曜日を除く9時から17時までとする。
- ③ 上記②の回答は、説明を求めることができる最終日の翌日から起算して10日（土曜日、日曜日を含む）以内に、書面により行う。

4. その他

- (1) 関連情報を入手するための照会窓口
上記3.（1）担当課と同じ。
- (2) 詳細はプロポーザル説明書による。